

# 現場ニュース& 細越セミナー



今回の現場ニュースは耐震改修工事と断熱改修工事を同時に行った建物にスポットを当てました。耐震改修工事の補助金は昭和56年4月30日までの建物に当たりますが、今回の建物は耐震改修の補助金対象外の年数でした。(竣工日昭和62年) その代わりに断熱改修の省エネ補助金をもらうことができました。

耐震改修工事写真は一部分になります。

## 【屋根葺替え】

非常に重たい屋根から 軽量瓦に葺き替えました。これだけでも地震からの揺れ方が小さくなり、安全に近付きます。



【窓改修工事】 リビングの西日の暑さと冬の断熱と耐震のことを考えて窓を一個所にしました。

その横には耐震壁を設置しました。



【和室→洋室化】 床下が掘り込み駐車場になっていて冬時期が床冷えするということから、床断熱工事もいり、和室から掃除のしやすい洋室に変更しました。



床下に断熱材を敷き込んでいきます



その他のリフォームとして浴室の入れ替えや、ほとんどの窓に内窓サッシを取り付けたり、床壁天井の模様替えや、キャットウォークのカウンターも設置して、猫ちゃんと共に過ごしやすい家となりました。省エネ補助金を十分に利用できた工事でした。

(写真は省略しています。)

## プチ施工☆

元々のキッチンカウンターにヒビが入っていてそれを工事の際に修復いたしました。



## 講師活動報告



昨年は様々な講師活動をしました。大阪府リフォームマイスター制度の登録団体を代表いたしまして、耐震診断・改修工事・その他に悪い業者にだまされない為の講話などを行ってきました。

その時の写真がこちらです

会場には来場者が多数参加されました。やりがいのある講話となりました。



2025年から断熱施工手順が義務化となりました。

断熱施工を学びに大阪各地から多数参加されました。床壁天井や窓周辺の断熱方法、コンセントや換気の穴への断熱方法。

様々な断熱施工を数日間指導してきました。大工さんはもちろんのこと、監督さんも設計の方も、納得の様子で学んで帰られました。



年始の営業開始は、1月6日からとなります。  
無料相談、受付いたします。



## 伝えたい言葉

### 子ども達への褒め方

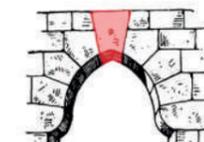
子ども達へ適当に丸を書いてくださいと言いました。ほとんどの子どもは、歪んだ丸や、綺麗な丸を描きました。ある子が、C ←こんな丸を書きました。すると先生が言いました。「ちゃんと丸にならないよ！ちゃんとくっ付けてください」先生は小さく繋がっていない箇所を指摘しました。その子はやる気を無くしました。

このような時、あなたならどうやってあげますか？ ここで言いたかったのは、仕事も勉強もそうですが、Cの丸に対して90%綺麗に書いたね、「よく頑張りましたね、すごく綺麗な丸ですよ」と、言ってあげるべきなんです。ついつい、できなかった部分や指摘部分を探してしまいがちですが、そうではなく、ゴール近くまでよく頑張ったことをもっと褒めてあげるべきなんですよね(^\_-)☆ そうすることで子どもも大人も成長していくと思います。

## 建築用語

### キーストーン (キャップストーン)

建築構造におけるアーチやヴォールトの頂点に位置する、非常に重要な要素です。日本語では「要石 (かなめいし)」、「楔石 (くさびいし)」、「せりもち石」などとも呼ばれます。



この石は、単に頂点を飾るだけでなく、周囲の建材が崩れないように締め付ける役割を担っています。

その形から建築の床下地材でキーストーンプレートという物があります。凹凸が小さい波形に加工された亜鉛メッキ鋼板で、主にコンクリートの型枠や床下地として使われます。

軽量で施工性が高いため、床材、仮設の塀、トンネル工事など幅広い用途で利用されています。

